

QRDM 研究室アカウント利用者用マニュアル

2025/10 / 3 1.0 版

九州大学 データ駆動イノベーション推進本部 研究データ管理支援部門

目 次

I. はじめに	3
II. デスクトップクライアントを使うための利用方法	3
III. デスクトップクライアントのインストール	3
IV. デスクトップクライアントの接続設定	8
V. NII GakuNin RDM に接続した利用	16

I. はじめに

本ドキュメントでは、QRDMでの研究室アカウント利用について、QRDMに使用しているNextcloudデスクトップクライアント(Nextcloud アプリ)の設定方法と一部の操作を記述しています。インストールするアプリケーションや操作については、Windows 版での操作例となります。OS は、Windows11ベースで説明を行っています。

II. デスクトップクライアントを使っての利用方法

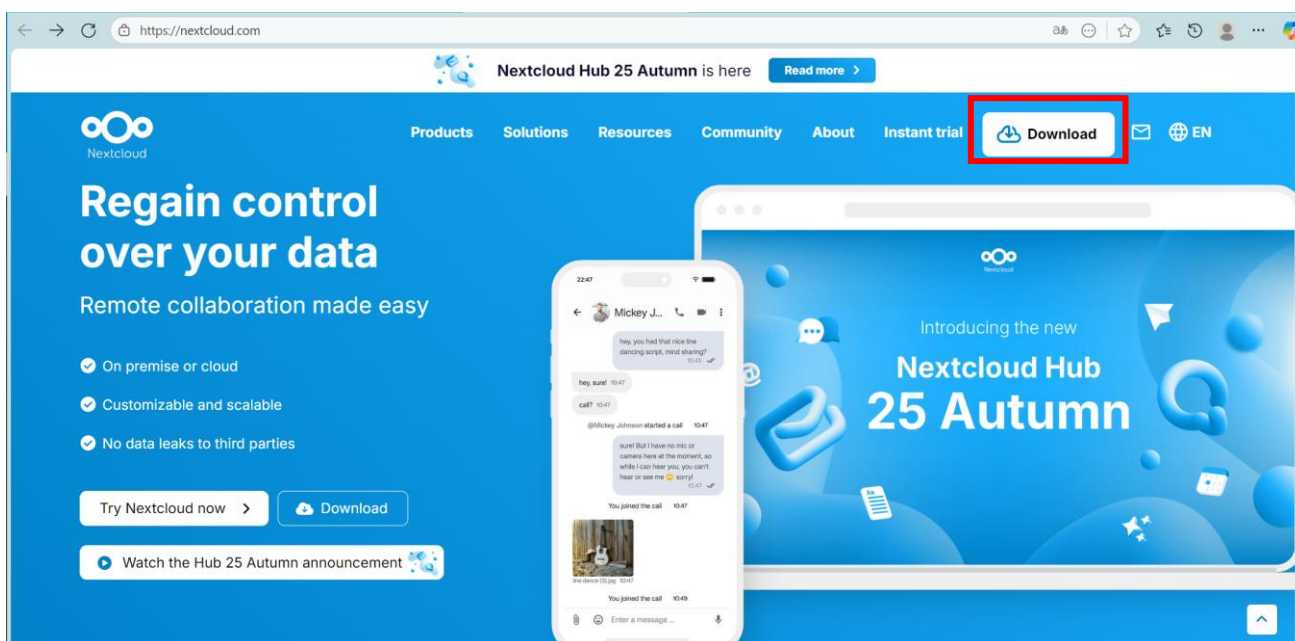
- エクスプローラーで QRDM の研究室アカウントフォルダをローカル PC にて展開できます。
- OneDrive のように、ローカル PC のフォルダと同期して使うことができます。
- QRDM にアカウントを持っていない学生も利用できます。
- アプリパスワードの発行は研究室アカウントの管理者に依頼してください。
- メンバの他の人のファイルを編集したり削除したりできるので、注意が必要です。フォルダ構成等で制限をかけるなどの考慮をお願いします。各研究室にて運用方法を策定して利用してください。

III. デスクトップクライアントのインストール

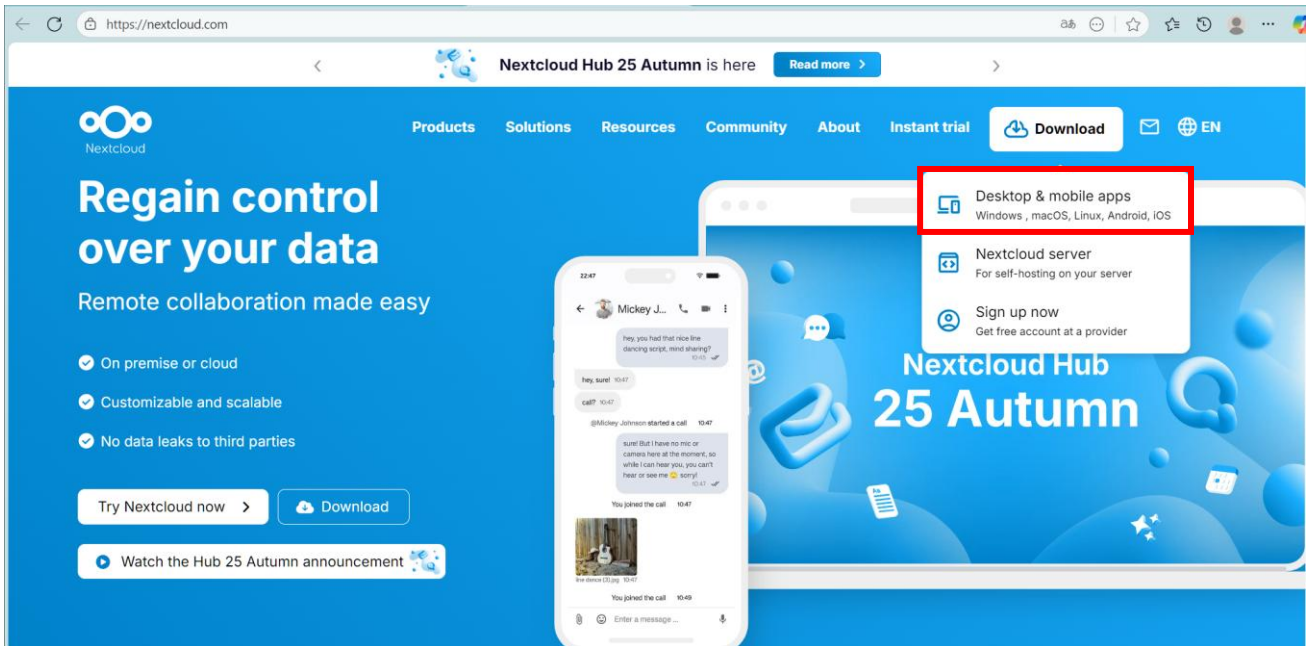
1. <https://nextcloud.com>より

Nextcloud サーバとローカルフォルダを同期させるためのアプリケーションをインストールします。
ブラウザを開き、以下の web サイトへ移動します。

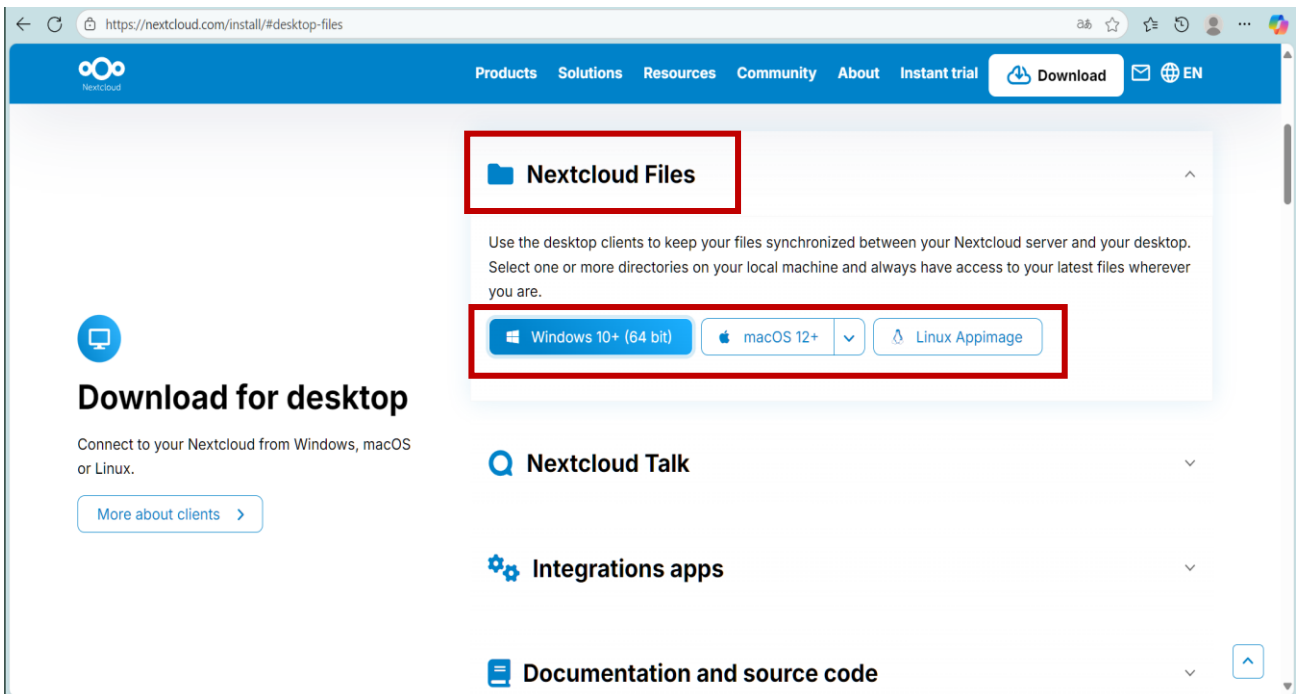
2. 画面の「Download」をクリックします。



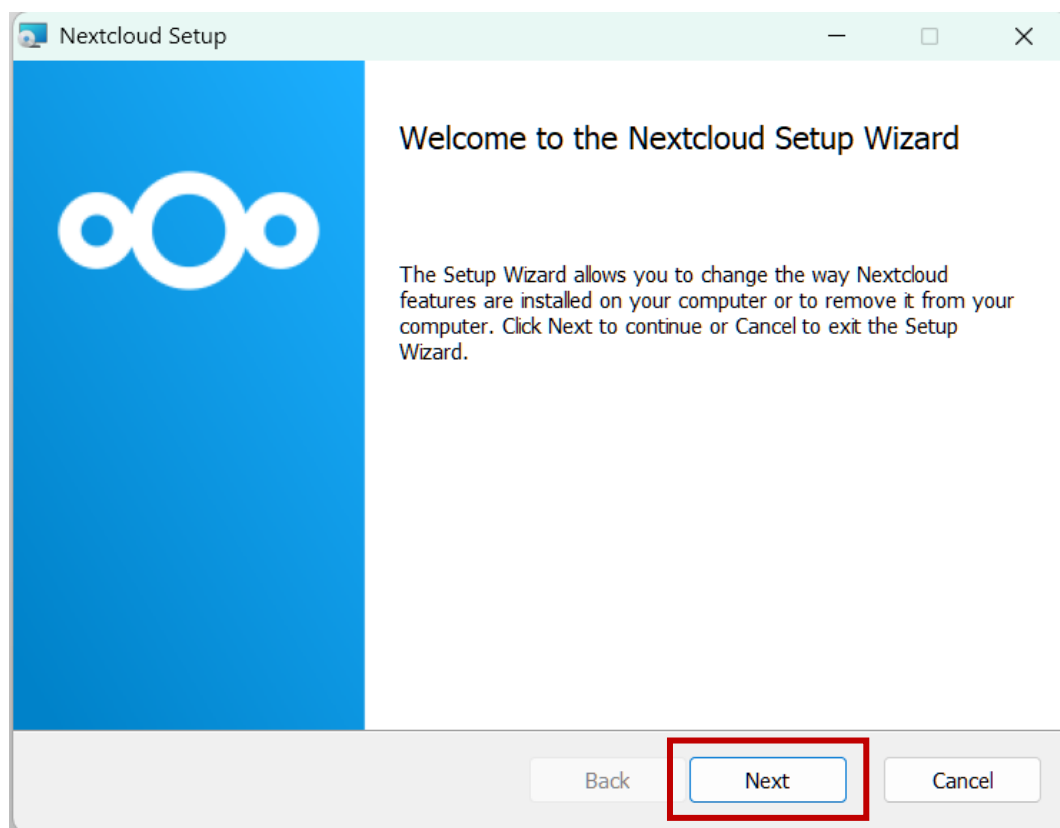
3. Desktop & mobile apps をクリックします。



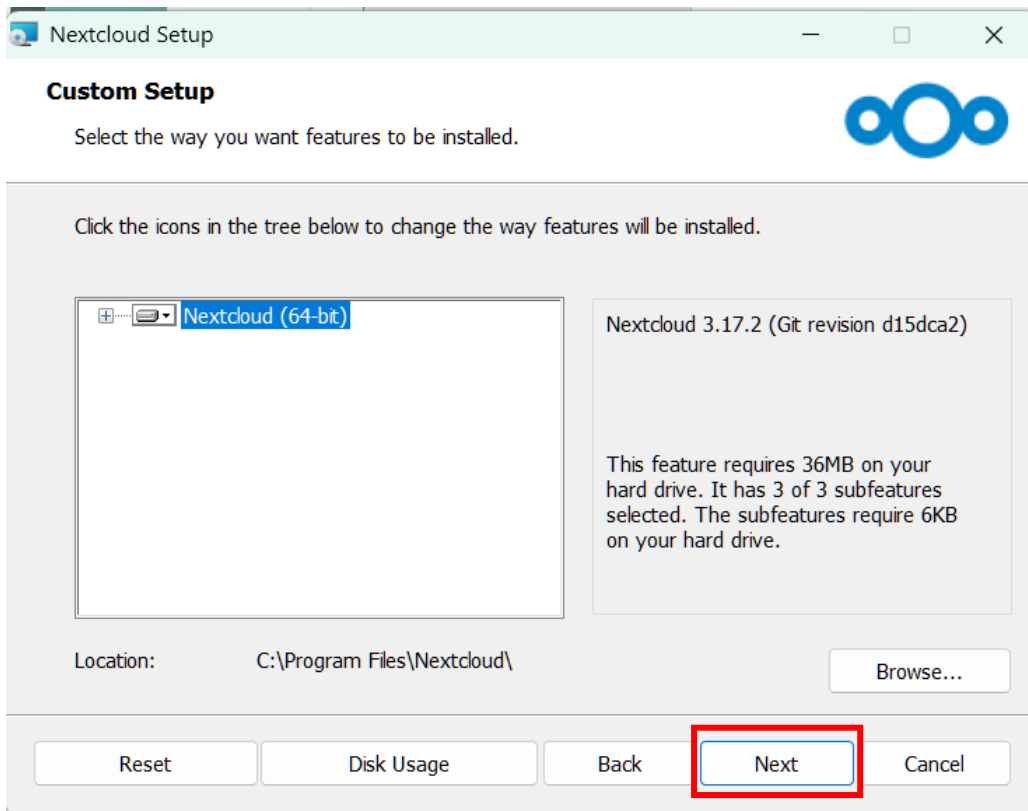
4. 「Nextcloud Files」をクリックします。続いて OS を選んでデスクトップクライアントをダウンロードします。



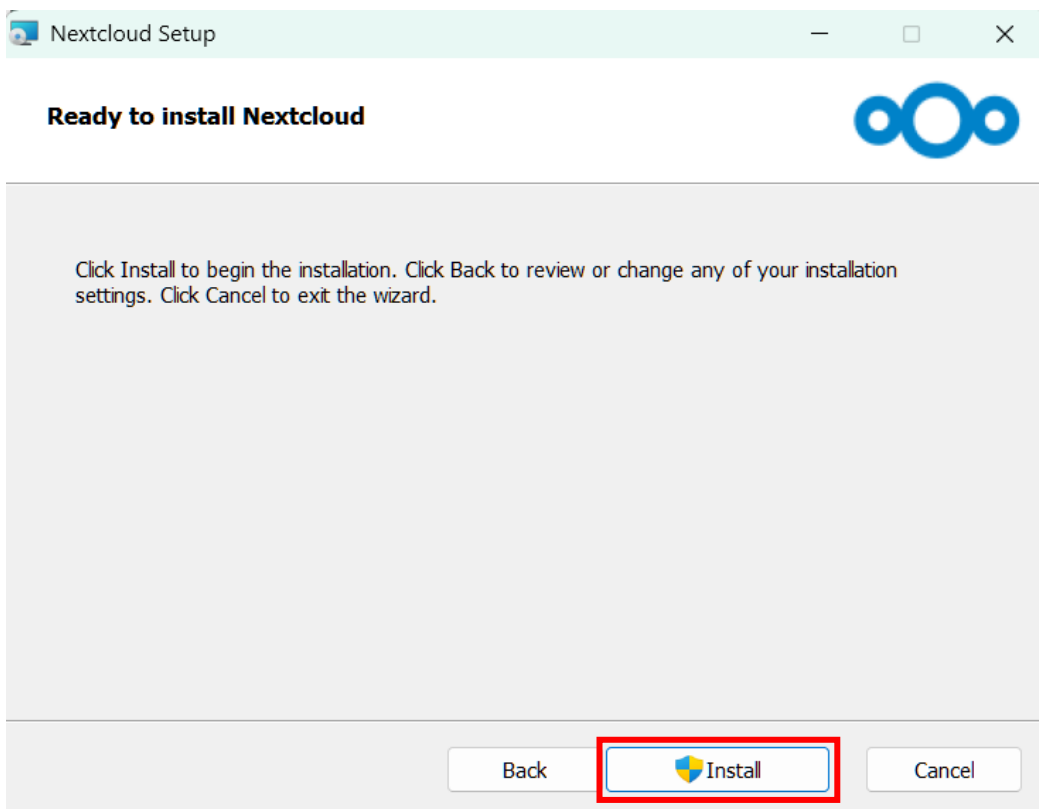
5. ダウンロードした msi ファイルを実行すると、Setup 画面が表示されます。「Next」をクリックします。
※以下では、Windows 版での例をについて解説しています。



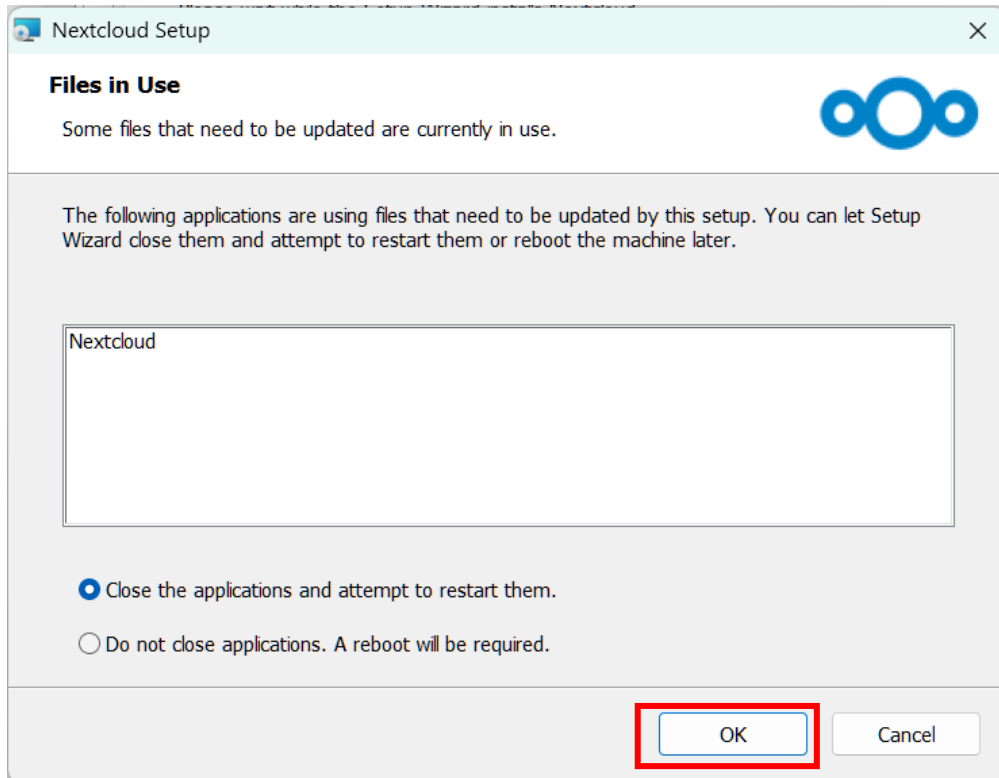
6. 「Next」をクリックします。インストール先のフォルダをデフォルトから変えたい場合は、「Browse」から変更できます。



7. 「Install」をクリックします。

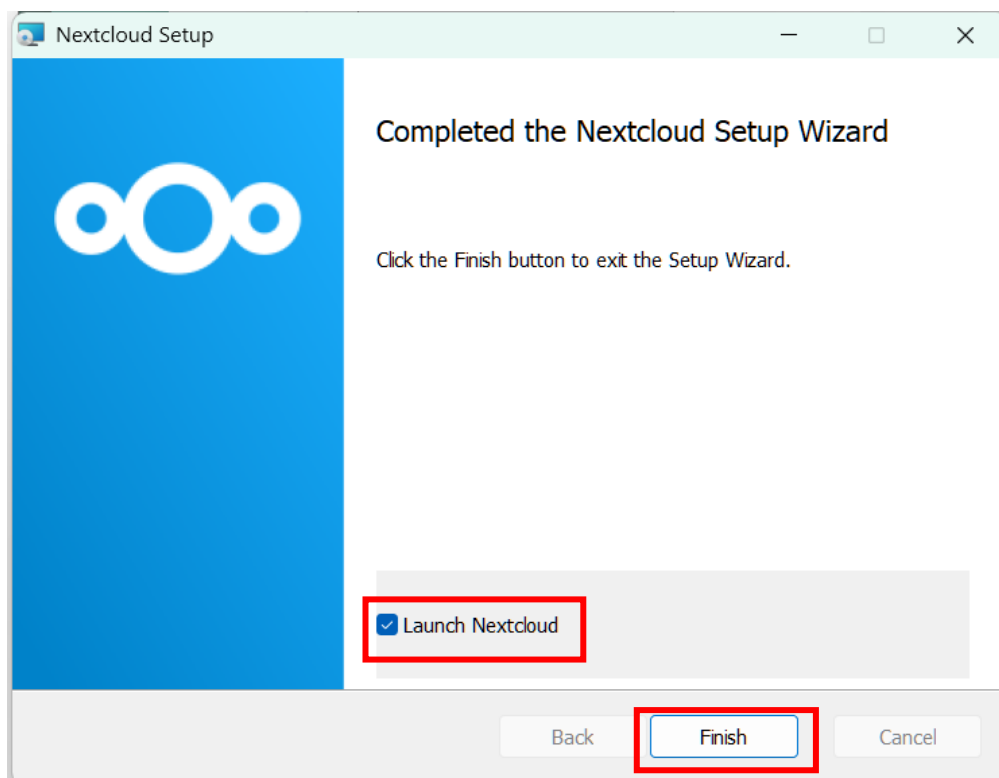


8. 途中で表示されているアプリケーションの再起動の確認が表示されますので、「OK」をクリックします。



9. 「Launch Nextcloud(Nextcloud を実行)」にチェックが入っていることを確認し、「Finish」をクリックします。

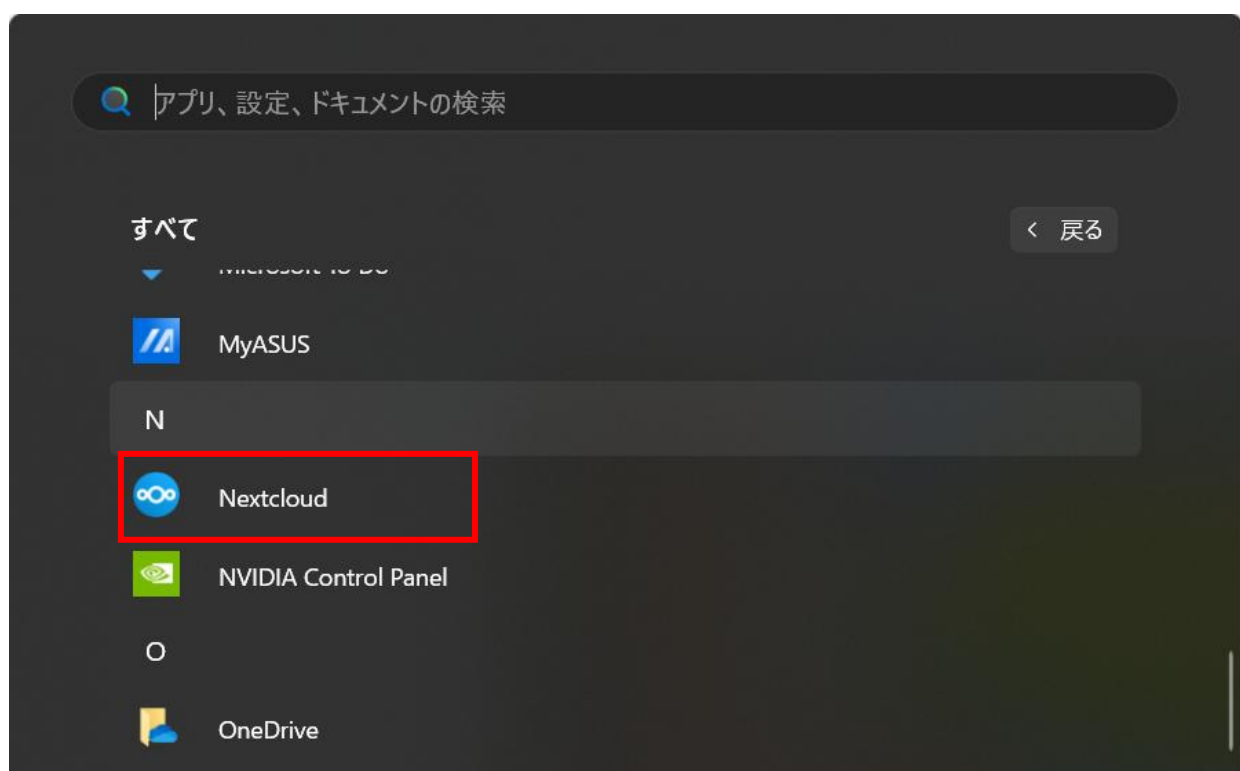
※デスクトップクライアントアプリ(同期アプリケーション)のインストールは完了です。「Nextcloud を実行」にチェックを入れていれば、セットアップを行います。



IV. デスクトップクライアントの接続設定

QRDM のログイン操作で、RDS 部門サイトに掲載している「Nextcloud 利用マニュアル 同期アプリケーション設定・操作編」と記載内容が異なり、研究室アカウント利用に特化して記載します。

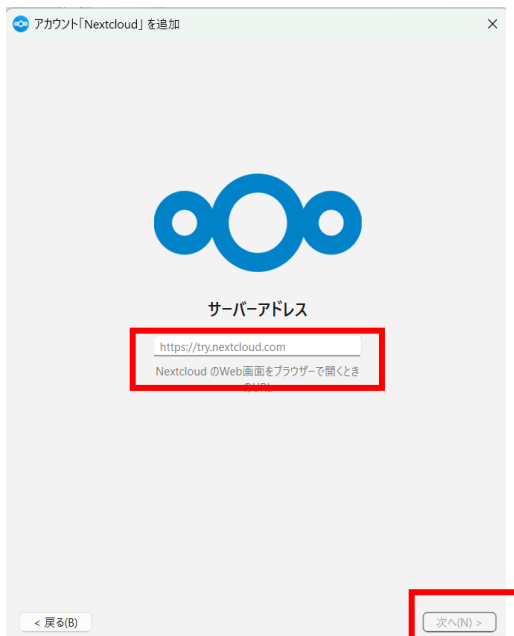
1. Nextcloud サーバーへの接続設定を行います。
スタートメニューまたはデスクトップ上のショートカットから、Nextcloud を選択します。



2. 既に、デスクトップクライアントとして、教員専用フォルダを利用している場合は、「+アカウント追加」部分をクリックすると次のサーバーアドレス入力画面に推移します。デスクトップクライアントを今まで利用してなければ、サーバーアドレス入力画面が現れます。



3. サーバーアドレスには、<https://qrdm.dx.kyushu-u.ac.jp/> を入力する



5. 「アプリパスワード使用した代替ログイン」をクリックしてください。



6. アカウント名は、RDS 部門より提供したアカウント名となります。

パスワードは、研究室アカウント管理者より提供するメンバ個々人のアプリパスワードを入力します。



「アクセス許可」をクリックします。

(ログインではありませんので要注意、ログインをクリックすると Shibboleth 認証画面に推移して研究室アカウントで利用できません)

7. 「アカウント接続済」の画面が出たら、ブラウザの画面を閉じます。



6. デスクトップクライアントアプリに戻り、Nextcloud サーバーと同期を行うローカル側のフォルダの選択と同期設定を選択し、「接続」をクリックします。



デフォルトの同期設定は「コンテンツをすぐにダウンロードする代わりに、仮想ファイルを使用する」となります。全てのファイルをローカルにダウンロードして利用したい場合には「サーバーからすべてのファイルを同期する」を選択して変更できます。

仮想ファイルの状態でも、そのファイルを削除すると、QRDM 上のファイルも削除されるので注意してください。

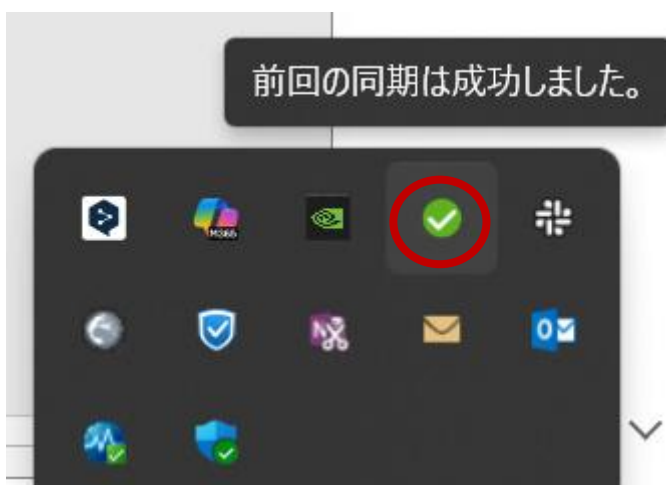
7. Nextcloud サーバーと同期処理が行われます。「すべて同期しました！」と表示されると同期が完了です。

以上でセットアップは完了です。

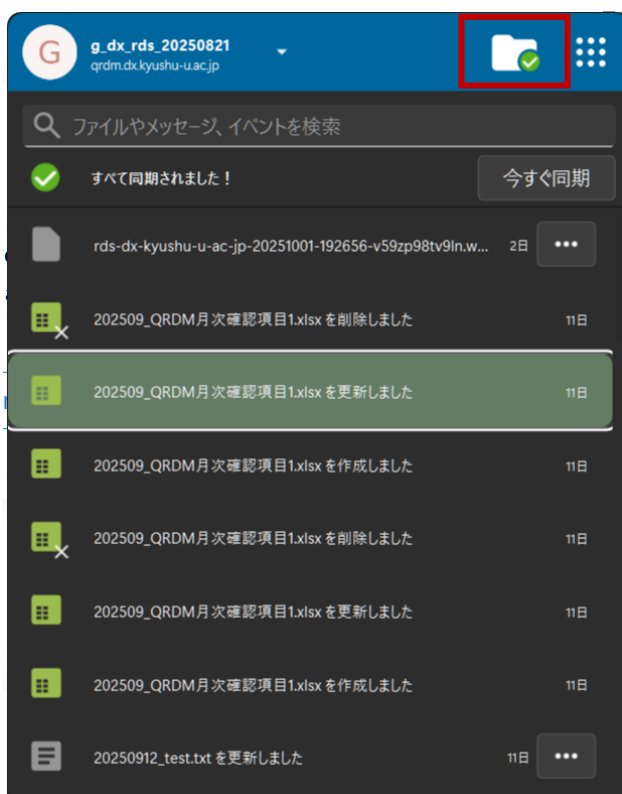


8. Nextcloud サーバー(QRDM)と同期しているローカルフォルダの展開

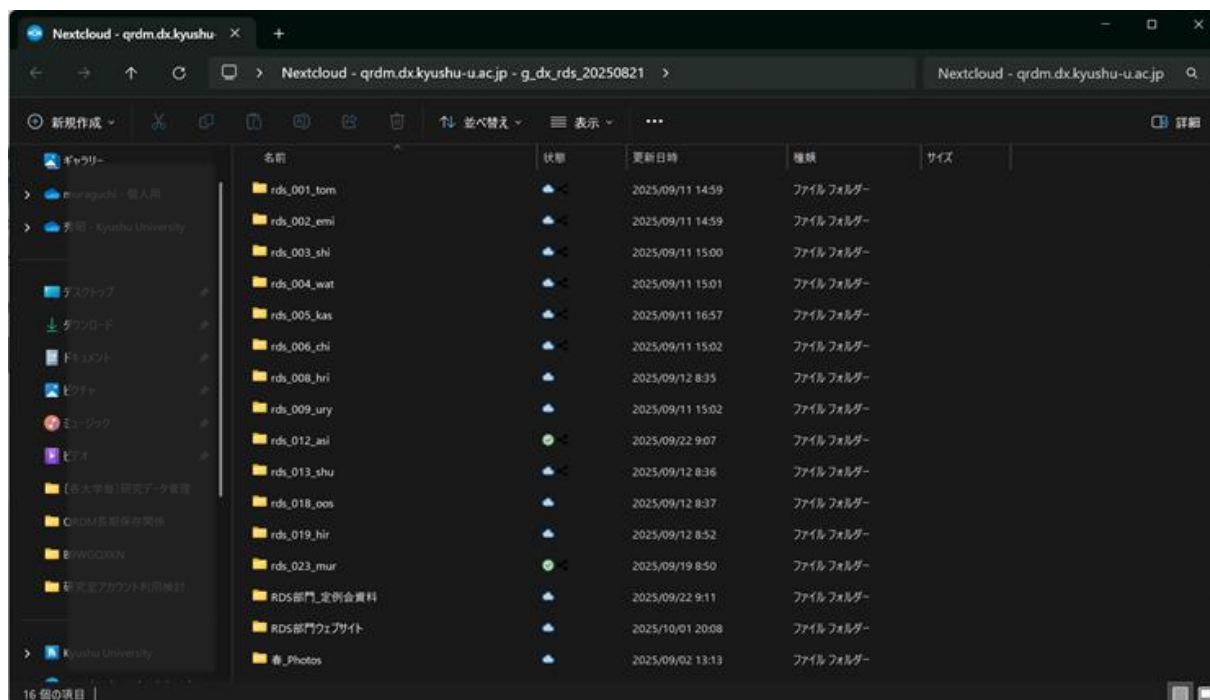
- デスクトップクライアントからローカルフォルダを開く
デスクトップのタスクバーより、Nextcloud のアイコンを右クリックします。



- 右上のフォルダアイコンをクリックします。



- Nextcloud(QRDM)と同期しているローカル側のフォルダが表示されます。



V. NII 提供の GakuNin RDM に接続した利用

研究室アカウント管理者(教員)が、GakuNin RDM でプロジェクト作成し、QRDM 研究室アカウントフォルダを外部ストレージに設定し、プロジェクトへ学生等をメンバとして参加させ、共有することで、メンバの権限設定で管理も容易となります。

- **研究室アカウント管理者は、[GakuNin RDM から QRDM への接続方法](#)を参照し、設定してください。**
以下のような手順で設定してください。
 - ① プロジェクトを作成
 - ② プロジェクトのアドオン設定
アドオン設定より、Nextcloud を有効にして、QRDM の研究室アカウントフォルダを選択し、有効にする
 - ③ メンバの追加
研究室アカウントフォルダにアクセス可能な学生等を GakuNin RDM のメンバとして設定する
 - ④ メンバの権限設定
操作権限には、「管理者」「読み込み／書き込み」「読み込み」の 3 種がある。メンバ毎に操作権限を設定する
- **研究室アカウントの利用者の GakuNin RDM 経由での利用手順**
 - ① GakuNin RDM の URL <https://rdm.nii.ac.jp/> にアクセスし、所属している機関として「九州大学」を選んで「選択」して SSO-KID でログインしてください。
 - ② 研究室アカウント管理者より、プロジェクトのメンバとして登録できていれば、ダッシュボードに登録されたプロジェクト名がタイトルに表記されます。
 - ③ 標記されたプロジェクト名をクリックすると研究室アカウントのプロジェクトへ移行します。
 - ④ 「ファイル」を選択し、クリックすると、QRDM で作成された「研究室アカウントフォルダ」にアクセスできます。
- GakuNin RDM の利用方法(詳細)については GakuNin RDM サポートポータル (<https://support.rdm.nii.ac.jp/>)の[ユーザーマニュアル](#)もご参照ください。